

演習問題 1.37

式 (1.111) の定義と確率の乗法定理から、式 (1.112) を証明せよ。

[微分エントロピー]

$$H[x] = - \int p(x) \ln p(x) dx \quad \cdots (1.104)$$

[x に対する y の条件付きエントロピー]

$$H[y|x] = - \int \int p(y, x) \ln p(y|x) dy dx \quad \cdots (1.111)$$

[条件付きエントロピーの関係式]

$$H[x, y] = H[y|x] + H[x] \quad \cdots (1.112)$$

[解]

式 (1.112) の左辺は、式 (1.104) より、

$$H[x, y] = - \int \int p(x, y) \ln p(x, y) dy dx$$

となり、確率の乗法定理から、

$$\begin{aligned} &= - \int \int p(x, y) \ln p(y|x) p(x) dy dx \\ &= - \int \int p(x, y) \{ \ln p(y|x) + \ln p(x) \} dy dx \\ &= - \int \int p(x, y) \ln p(y|x) dy dx - \int \int p(x, y) \ln p(x) dy dx \end{aligned}$$

と展開できる。ここで、式 (1.111) より、

$$\begin{aligned} &= H[y|x] - \int \int p(x, y) \ln p(x) dy dx \\ &= H[y|x] - \int \ln p(x) \int p(x, y) dy dx \end{aligned}$$

となり、確率の加法定理から、

$$= H[y|x] - \int p(x) \ln p(x) dx$$

となり、式 (1.104) より、最終的に上記の式は、

$$= H[y|x] - H[x]$$

となる。よって、式 (1.111) の定義と確率の乗法定理から、式 (1.112) が成り立つことが示せた。

[確率の加法定理]

$$p(x) = \sum_y p(x, y)$$

[確率の乗法定理]

$$p(x, y) = p(x|y)p(y) = p(y|x)p(x)$$